

平成25年7月24日開催

教育委員会会議録

福知山市教育委員会

- 1 開会の日時 平成25年7月24日(水)
午後1時30分
- 2 閉会の日時 平成25年7月24日(水)
午後2時26分
- 3 招集の場所 市民会館31号室
- 4 出席委員の氏名 倉橋 徳彦
瀬田 眞澄
大槻 豊子
塩見 佳扶子
荒木 徳尚
- 5 福知山市教育委員会会議規則第4条により列席したもの
教 育 部 長 大 柿 日 出 樹
教 育 委 員 会 事 務 局 理 事 坂 本 幸 彦
次 長 兼 教 育 総 務 課 長 池 田 聡
教 育 総 務 課 参 事 眞 下 誠
次 長 兼 学 校 教 育 課 長 芦 田 誠
学 校 教 育 課 参 事 森 山 真
学 校 教 育 課 総 括 指 導 主 事 松 本 修
次 長 兼 生 涯 学 習 課 長 和 田 大 顕
学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長 芦 田 收
図 書 館 中 央 館 長 塩 見 英 世
- 6 福知山市教育委員会会議規則第15条による会議録作成者
次 長 兼 教 育 総 務 課 長 池 田 聡

7 議事及び議題

別添のとおり

8 質問討議の概要

別紙会議録のとおり

9 決議事項

議第5号 原案どおり可決、承認

議第6号 原案どおり可決、承認

福知山市教育委員会会議規則第15条により署名する者

平成 年 月 日

福知山市教育委員会 委員長

福知山市教育委員会 委員

福知山市教育委員会 委員

福知山市教育委員会 委員

福知山市教育委員会 委員

教育委員会会議調製者 教育部長

教育委員会会議録

1. 開会

倉橋委員長が開会を宣告。

2. 前回会議録の承認

6月定例教育委員会会議録について、出席委員全員異議なく、承認されました。

3. 教育長等報告の要旨

荒木教育長から以下の報告がありました。

① 文部科学省「土曜授業に関する検討チーム」中間まとめ（概要）について

現在、土曜日の活用について本市では、成仁小学校と夜久野学園で研究を進めていますが、このことにも関わる土曜日授業のあり方について、文部科学省は「土曜授業に関する検討チーム」を立ち上げその方向性を検討しています。

学校にすべてが依存されがちな状況を見直すこともあわせ、そもそも土曜日における教育活動の理念は、学校、家庭、地域の三者が連携し、役割分担しながら社会全体で子どもを育てるというものです。この理念を踏まえ、学校週五日制が導入されましたが、必ずしも有意義に過ごせていない子どもたちが少なからず存在することが指摘されています。

こういった状況のなか、この検討チームでは、次の二つの場合に分けて土曜日に授業を実施することの検討を行っています。

まず一つ目は、『全国一律で土曜授業を制度化する場合』です。この場合は、教育課程全体の在り方の中で検討する必要があるということですが、これは至極当たり前のことです。

もう一つは、『設置者の判断で土曜授業をする場合（隔週等で実施する場合も含む）』です。土曜授業に取り組めるよう学校教育法施行規則の改正等を行うことが考えられるということですが、これも当たり前のことと言えます。

今現在は、「中間まとめ」でありますので、今後は更に必要な調査や情報収集を行いながら、具体的な制度設計や支援方策について検討され、また本年度の全国学力・学習状況調査による児童生徒の土曜日の過ごし方についての結果や中央教育審議会における議論も踏まえて、本年秋を目途に一定の成果が報告されるものと思います。

② 教育委員会制度改革の動向について

教育委員会が形骸化していると言われるなかで、教育再生実行会議の第二次提言「教育委員会制度の在り方について」を受けて、文部科学大臣が教育委員会制度を含む今後の教育行政の在り方について中央教育審議会に諮問し、現在教育制度分科会で審議が行われています。秋ごろには中教審としての中間のまとめが出され、年内に答申があり、年明けには答申に基づく法律の改正案が通常国会に提出されるものと思います。

福知山市教育委員会としては、この状況もふまえ、まめに細かく重要な問題に取り組み、委員の皆様の協力を得ながら機能する教育委員会の運営に努めたいと思います。

倉橋委員長

教育長報告を受けて、質問、意見はありませんか。

瀬田委員 土曜授業に関し、福知山市では成仁小学校、夜久野学園で実施されているということですが、どのような内容の授業が進められているのですか。

荒木教育長 新学習指導要領は小学校では平成23年度、中学校は24年度に全面実施され、授業時数が拡大されました。今まで行ってきた学校週五日制に伴う学校授業の編成で十分進めていくことができるかがかねてから学校で話題となりました。全面実施となる1、2年前から土曜日の活用の仕方については試行的にそれぞれの学校で工夫をして、学校行事や部活動を当てていました。中学校は週五日制になっても部活動のために先生は土曜日に学校へ出向いていますので、抵抗はなかったものと思います。小学校では法制度が整わない中で土曜日を活用することに抵抗感があったようですが、現実には学校行事や参観日を土曜日に開いて月2、3回程度は土曜日を活用している状況でした。そういう中で授業時数を確保するためには土曜日の在り方について見直す必要があるという機運もあり、成仁小学校や夜久野学園では、今までやってきたことをさらに子どもにとって良いものに整えていくための研究を現在行っています。具体的な内容が学校から指導主事や理事に報告されているようであればお願いします。

倉橋委員長 成仁小学校や夜久野学園について補足があればお願いします。

坂本理事 成仁小学校や夜久野学園については、京都府の指定を受けて協力校として実践をすすめています。年間計画の中で学期1回程度取り組むことは把握しております。取り組みの内容は直接、京都府に報告をされております。成仁小学校では自転車の乗り方を中心とした「交通安全教室」を実施したということ京都府の広報誌から把握しております。土曜日ということから保護者や地域関係者の協力を得ることができ、児童にとっても多くの方との出会いやふれあいから有意義な時間がもてたと把握しております。

松本指導主事 土曜活用というものは、基本的には土曜日に教育課程を学校が実施するというものです。土曜日に学校へ来ることによる子どもの振替はありませんが、教員の振替については、一定の期間を利用して振替を行います。土曜活用のねらいは、自然や人とのふれあいを通じて子どもの社会性や人間性を培うものです。具体的に、昨年度夜久野学園では、「小中一貫」をテーマとして、1学期は部活体験、2学期はテスト前の自主学習また、中学校での英語授業の体験、3学期はオープンスクールを実施いたしました。

研究指定校にかかわらずそれぞれの学校で無理のない形で実施していけるように考えているところです。

倉橋委員長 他に質問、意見はありませんか。

瀬田委員 土曜授業や土曜の活用について、理解しました。ところで、

保護者はどのように考えておられるのでしょうか。そういう声の拾い上げはされていますか。

松本指導主事

京都府がアンケートをとりました。保護者や学校がどう考えているかというものです。アンケートから保護者としては、学校で授業をしてほしいという意向が強いようです。高等学校や私立の小中学校では土曜日に授業が実施されています。また新学習指導要領にかわり学力充実向上の視点から、授業時間の確保が大事ではないかという声があります。

倉橋委員長

教育長から報告いただいた2つのことについては、両方とも中間まとめが秋ごろ出されるようですので、その動向を注目しつつ、必要に応じて議論をし、情報も取り入れていきたいと思えます。

他に質問がなければ次の議事にすすみます。

4. 議事

(1) 議第5号【第26期福知山市文化財保護審議会委員の委嘱について】

和田次長兼生涯学習課長 ～ 資料により説明～

倉橋委員長

議第5号の説明を受けて、質問、意見はありませんか。

荒木教育長

12名はどのような基準で選ばれたのですか。もう少し詳しい説明をお願いします。

和田次長兼生涯学習課長

文化財の保護においては、さまざまな専門的な知識をもって調査をしていただく方が必要です。そのなかで、民族、史跡、考古、美術工芸、建造物、自然科学等の分野の中で実績を積み重ねてこられた方々に携わっていただいております。福知山市内在住の方にとどまることなく京都の大学の先生方にもお世話になっております。

倉橋委員長

この審議会の実態がイメージとして浮かばないのでおたずねしますが、年に何回か全員が集まって会議を行うことが主体となっているものなのか、それぞれの分野で個々に教育委員会事務局と活動をされているものなのか教えてください。

和田次長兼生涯学習課長

12名の委員さんが集まる会議は年4回であります。担当分野がそれぞれありますので、日々市内を歩いていただいて調査をされ、報告をこちらに上げていただいております。それを審議会で諮っております。

倉橋委員長

他にありませんか。なければこの議第5号について決議をさせていただきます。

全委員

異議なし。

倉橋委員長

それでは、承認いたします。
次の議事へ移ります。

(2) 議第6号【福知山市指定文化財の指定について】

和田次長兼生涯学習課長

～ 資料により説明～

倉橋委員長

2件の指定文化財の指定に関わって質問、意見はありませんか。

荒木教育長

この2つの文化財は保護審議会で審査され、教育委員会へ建議するということですね。

和田次長兼生涯学習課長

委員の皆さんは日々、市内を歩いて、文化財がどのような状況にあるか確認をされております。その状況を全体の会議に持ち寄って報告されます。そこで議論した後、全員でその物件を見に行き、これが適当であるかどうかを判断する会議をもちます。こういった経過を経て、指定いただくよう建議し教育委員会に諮るものです。

瀬田委員

昔のものは、宗教に由来しているものがほとんどであると思いますが、教育が中立性であることから、この兼ね合いは、どのように説明されるものなのでしょうか。

和田次長兼生涯学習課長

福知山市の文化財は、ほとんどが寺社仏閣に関わるものであります。工芸品、図画といったそのものの価値をみて、判断しております。

倉橋委員長

宗教と関連づけて判断されているのではないと理解します。

荒木教育長

文化財としては宗教と一線を画しているということです。

倉橋委員長

今回まで旧三和町は神輿の文化財の指定はなかったのですか。

和田次長兼生涯学習課長

神輿の指定件数は少なく、旧大江町が合併する前に1件指定されております。今回まで旧三和町は指定がありませんでした。

倉橋委員長

指定がされていなかったのは、何か理由があるのですか。

和田次長兼生涯学習課長

審議委員さんが地域をまわられて、再度確認をされ今回指定文化財となりました。

荒木教育長

千木のついた神輿は、珍しいものだと思います。

倉橋委員長

他に質問はありませんか。

それでは、議第6号について議決をさせていただきます。
異議はありませんか。

全委員 異議なし。

倉橋委員長 異議はないので、議第6号は可決承認します。
続いて、報告事項に移ります。

5. 教育委員会 報告・説明事項について

(1) 後援申請の承認結果について

外賀教育総務課長補佐 ～資料に基づき報告～

- No.37 第22回MOA美術館福知山児童作品展
- No.38 第35回福知山市学校教育振興会人権教育研究部・福知山市人権教育研究会研究大会
- No.39 第8回救急フェスティバル
- No.40 京都府中学校教育研究会 社会科研究会
- No.41 第26回大槻嘉杯争奪中学生柔道大会
- No.42 2013森林自然学校（親子木工工作教室）
- No.43 第64回福知山市陸上競技選手権大会
- No.44 bjリーグ2013-2014シーズン福知山開催京都ハンナリーズホームゲーム（仮）
- No.45 京都府スポーツ少年団創設50周年記念第34回京都府スポーツ少年団交流大会
- No.46 第31回福知山市ジュニア水泳選手権大会
- No.47 モラロジー講演会モラロジー累代教育講演会「累代教育の重要性」
- No.48 第7回ウィズガス全国親子クッキングコンテスト福知山・舞鶴地区大会

倉橋委員長 後援承認について、質問はありますか。

荒木教育長 No.44ですが、昨年学校に入場券を配ってほしいということがありましたがどうなっておりますか。

和田次長兼生涯学習課長 スポーツ観光という視点で市長部局が誘致をして後援を行い、あわせて教育委員会でも後援を行っています。
教育委員会を通じて学校に配布物を配ったり、入場券を販売することはしないということで後援を行っています。

倉橋委員長 他に質問はありませんか。
なければ次の「福知山市立図書館 夜久野分館の休館日の変更について」の説明をお願いします。

(4) 福知山市立図書館 夜久野分館の休館日の変更について 塩見図書館中央館長 ～資料に基づき報告～

倉橋委員長 質問はありませんか。

全委員 特になし。

倉橋委員長 他に何かありませんか。

芦田次長兼学校教育課長 6月28日付公布された「いじめ防止対策推進法」の資料を送付いたしました。いじめの定義やいじめの防止に関する措置等が書いてあります。今後、教育委員会においてもこれに沿って議論を進めていくこととなりますので、目を通していただきますようお願いいたします。

倉橋委員長 質問はありませんか。

瀬田委員 施行されるのはいつですか

芦田次長兼学校教育課長 9月28日に施行をされます。

倉橋委員長 質問はありませんか。

全委員 特になし

5. 閉会

倉橋委員長が閉会を宣告。